

GREEN RANGER NEWS

2023年8月号 Vol.351



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局
〒989-0231
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102
URL <http://www.zao.org/>
e-mail mail@zao.org

■7月の活動報告

・7月9日(日)[海岸林]荒浜海岸 刈払い、クズの駆除、定点撮影

天候不順だと?、いやいや、少し雲は残っているが、暑くなりそう。荒浜海岸公園センターハウスの駐車場は、海岸清掃・サーフィン・釣り・サイクリングの人達ですぐ満車になった。震災・コロナでは考えられなかった光景だ。

積水さんが応援に来てくれた。みんなを待つ間、先行して定点写真を撮りに遠目からもすぐ分かる森に行く。早めに来て作業をしたのだろう、もう3分の1程下刈りされている。ヤマハンノキの成長は速く、成長の遅い広葉樹達を保護してくれているのだが、育ち盛りの若木たちを日陰におくわけにはいかない。集合したのでミーティング、早速、刈払い・枝打ち・クズの駆除に分かれて作業開始。見る見る明るくなって行く。みんな、伊達に年を取ってはいない様である。

休憩を挟んでの作業中、写真を撮れと呼ばれる。「オオミズアオ」がヤマハンノキに。幼虫から成虫になると、口という器官がなくなってしまう、しかも成虫の命はわずか1週間程。その限られた時間でパートナーを見つけ、子孫を残さなければならないので食べる場合じゃないらしい。この蛾も愛を探して飛び疲れ、束の間の休息をしていたのかも。

枝打ちのお陰で周りの景色が良く見える。また、お陰で計測木を含む広葉樹たちがさらに元気に伸びてくれると思う。が、ほんの少し死んだふりをしているものも、元気になってほしいとヤマハンノキの幼木を傍に少し植えた。

作業終了後、移動しようとしたが、1名不明。なんと、柵の奥にまで入ってクズの駆除を頑張ってくれていました。区切りをつけ、揃って東屋に行き、お喋りしながら昼食。サーファー達も海から上がって来た。参加者:9名



ミーティング、休憩



オオミズアオ、ベニシジミ

・[例会]7月23日(日)彩遊の森の枝打ち(アカマツ)

秋田などに被害をもたらした大雨は、自然の恐ろしさや自然を守る大切さ大変さも教えてくれた。そして予報は太陽マークが連なり東北も梅雨明けとなったが、まだカラッとした青空にはならず、不忘山は雲に隠れている。

駐車場に着く、今朝草を刈ってくれたらしい、気持ちよく止めて降りる。キキョウが咲いている、ガマズミの実が赤くなっている、あっちにヤマユリが、こっこのクルマユリはまだ蕾か、蝉や鳥がけたたましく騒ぐ、嬉しいのだろうか。



クルマユリ、ヤマユリ

今日は枝打ちをするというので、枝打ち班は長ノコギリを持ち、腰に短いノコギリを差して颯爽と出発した。動物観察班は、先日クマ狙いでクワの木を焦点に設置した2台のカメラの状況を期待して見る。が、なんの気配も無し、ガッカリ、撤去したカメラが重い。気を取り直して常設のカメラへ移動すると、皮肉にもクマの親子が撮れていた。喜んだ。しかし、ただ喜んでいられないものが頭をよぎった。今秋、ツキノワグマの好物のブナが「大凶作」と予測され、クマが餌を求めて人里に下りる可能性があり、警戒が必要だと言われているとのこと。最悪の事態にならないように祈る。生態系と森林の在り方、温暖化などを根本から考え直すことを突き付けられている様で辛い。

午後、混交林で杉の間伐材の皮むき体験と枝打ちをし、アナグマの森の散策も行う。

参加者:6名

※次会は「8月11日(金) 祝日、山の日」です。お間違いないようお願いいたします。

■今後の活動について

[例会]

日時:8月11日(金) 10:00

場所:作業小屋

内容:自然観察、去年の記録を基に観察路各ポイントに名前を付ける。

[海岸林]

日時:8月27日(日) 10:00

場所:海岸公園センターハウス前

内容:荒浜海岸林 刈払い、クズの駆除、定点撮影